

エドワーズライフサイエンス株式会社共催 第48回 Philips 超音波診断装置 Web セミナー

TEERの新しい選択 PASCAL Precision システム



講師 磯谷 彰宏先生 小倉記念病院循環器内科

講演内容

2018年4月に経皮的僧帽弁クリップ術が開始されて5年が経過し、2023年12月からEdwards Lifesciences社が提供する新たなデバイス "PASCAL Precision システム"の使用が始まりました。まずは僧帽弁逸脱を中心とする DMR (Degenerative MR) が対象となります。Edwards Lifesciences社がTAVIで鍛え上げたシースと調整範囲の広いシステムにより良好な操作性を持っており、ユニークな把持システムにより僧帽弁を掴みます。この新たな選択肢であるPASCAL Precision システムの初期の使用経験を、Philips社の経食道心エコーによる観察ポイントを踏まえながら皆さまと共有させて頂きます。

開催日時

2024年4月9日 (火) 19:00 ~ 20:00

申込み方法

こちらの<u>リンク</u>か、または右のQRコードよりお申込みください。 https://philips.to/us-webinar-48





共催:エドワーズライフサイエンス株式会社 株式会社フィリップス・ジャパン

記載されている製品名などの固有名詞は、Koninklijke Philips N.V.またはその他の会社の商標または登録商標です。

©2024 Koninklijke Philips N.V.